

はしがき

本書 *Kaleidoscope U.S.A.* は、同じ著者グループによるオリジナル・ビデオ教材 *Inside Stories U.S.A.* の姉妹編とも言えるものです。つまり、この教材によって

1. アメリカ文化・社会のさまざまな側面を紹介し、そこからアメリカ文化や社会の本質を考えるきっかけを提供する。
2. 英語を聞き映像を見ながら、その内容のポイントをつかんで正しく理解できる能力を養う。

という大きな目的の二つは共通しています。

第一の目的のために、今回も幅広いジャンルから話題を集めました。長くアメリカで親しまれ、愛されているアメリカならではの話題としては、Hot Dogs, Teddy Bear, Dutch Oven や Thanksgiving Day などがあります。現代のアメリカ社会に始まり、世界に問題を投げかけているものには、Surrogate Mothers や Slow Food、さらにペットの問題があります。アメリカの今昔を映し出すものには、移民問題や大統領戦が格好の話題でしょう。学生諸君と同じ世代の夢やチャレンジを描いたものには、女性消防士、Cheerleaders、そしてハワイの大波に挑戦するサーファーの話題などがあります。

Kaleidoscope (万華鏡) のように、見方によっていろいろに姿を変えるアメリカの社会と文化。それを、この教材が扱う幅広い話題を通して、自分なりのイメージを育てていってほしいと思います。

次に第二の目的についてですが、これは、音声と映像とを結びつけながら総合的に内容を理解することを一つの重点にしています。母語の場合は、音声と映像の両方からの情報を補完させながら、内容を理解しているはずですが、英語の場合でも、そうしなければ本当に英語の力が身についたとは言えません。本書では、特に映像と音声を有機的にタスクに取り入れるために、画像と音声に集中できるよう写真によるタスクを加えました。

さらに、本書では次の点をもう一つの重点にしてみました。それは、情報をよりよくキャッチするために、日常母語で自然に行なっている流れをタスクに組み入れることです。つまり、本編に入る前に、あらかじめある程度の予備知識を持っておくこと、推測をすること、そして、本編から得た情報を整理したり、それを使ってあらたな情報を得ることなどです。この部分には、Reading の要素を積極的に取り入れました。これによって、内容をじっくりと確認し納得することができ、各々の話題のキーワードや特有の語彙などは、しっかりと身につけることができるでしょう。

本書に用意されたタスクをこなすうちに、自然に英語力を養っていけることが理想ですが、意識を持って学習すれば、そのスピードと定着度はずっと上がります。「本書の構成と使い方」は、是非熟読してください。

最後になりましたが、ビデオの編集・制作に関しては、今回も NHK ソフトウェアと Video Knight の方々には大変お世話になりました。また、成美堂の佐野英一郎社長には、企画の段階から貴重なアドバイスを頂戴しました。そして何よりも、たぐい希な忍耐力の持ち主、同社・編集の中澤ひろ子さんがいなくては、本書はこのような形にはなりません。この場を借りて、皆様に御礼申し上げます。万全を期したつもりではありますが、なお著者一同思わぬ不注意、誤りをおそれるものです。ご叱責くださいませ。

2004年10月

著者一同

本書の構成と使い方

本書の姉妹編である *Inside Stories U.S.A.* が刊行されたのは、1999年のことでした。同書は幸いにも、大学・短大の教育現場から好評をもって迎えられ、版を重ねてまいりました。

時は流れ、2005年。21世紀に入って数年を経、アメリカも世界も思いもかけなかった変化を遂げつつあります。*Inside Stories U.S.A.* の内容もこの際改訂したいと考えた筆者らは、再び結集し、幾多の議論と作業を重ねてきました。その結果が、本書 *Kaleidoscope U.S.A.* です。

「はしがき」にも述べたように、本書はアメリカの社会と文化へのよき導きの書となるよう意図されています。また、映像・音声・文字といったマルチな回路による、実践的な英語の学習を志向する構成となっています。

以下に本書の使い方を記しますので、ご参考いただければと思います。

本書は20課で構成されています。1課分の内容は、90分の授業で消化するのを目安としています。以下のような流れで授業は進行します。

【Preview】

100語前後の平易な英語で、各課の話題を紹介した文章です。ビデオの視聴の前に一読することで、内容を予測したり、背景知識を活性化させたりします。ここで簡単な英問英答をやってみるのもよいでしょう。

【Vocabulary Check】

各課のビデオクリップを理解するうえでキーワードとなる語（句）を、ここで押さえておきます。まず、挙げられた単語の意味を辞書でチェックし、（ ）内に意味を書き入れます。既に知っている単語も多いと思いますが、その課の話題に即した意味を（推測を交えながらでよいので）書き入れましょう。次に、その語を、下にある文章に当てはめて行きます。このことで、文脈の中での意味をきちんと定着できるはずです。

【First Viewing】

ビデオクリップの最初の視聴です。だいたいどんなことを言っているのかを理解するよう努めつつ、同時に映像と音声とを結びつけるよう意識してください。

一度視聴がすんだところで、音声を使った演習問題に移ります。既に設問が提示されていますが、ビデオに集中し、聞き所を逃さない「リスニングの勘（カン）」を養いましょう。写真に関する英問が流れますから、それに対する答を(A)-(D)の中から選びましょう。

【Second Viewing】

ビデオクリップの二度目の視聴をします。ここでは、内容に関する理解を問う、三択問題を用意しました。ビデオの視聴に先立って、各問と選択肢に目を通しておけば、どこに注意して視聴すればよいかかわかるはずです。

【Partial Dictation】

CDを使ってリスニングの練習をします。素材はビデオから編集したもので、10数箇所ほどの空所を聴き取って埋める形式になっています。内容語（content words）だけでなく、冠詞や前置詞のような機能語（function words）、弱形なども問題に含めていますの、より実戦的な聴き取りの練習ができます。

【Give It a Try】

ビデオの話題を踏まえた発展練習です。リスニングを含めた多面的な技能の向上を意図していますが、なかでもビデオの視聴だけでは不足しがちな読解力の養成に主眼を置いています。内容的にも、ビデオの話題からさらに展開したものになっており、より幅広い知識や思考の育成をねらいとしています。

問題の形式は、TOEICのリーディング・セクションのPart 7を意識したものも含んでいます。与えられた英文をスピーディに読み、4つの選択肢から正しい答を選びます。その他にもリスニングの問題が用意されている課もありますので、それぞれの課の指示に従ってください。

以上がひととおり終わったら、仕上げにもう一度ビデオを視聴し、聴き取れなかったところ・理解できなかったところを確認してください。なお、付属の自習用CDには、ビデオクリップの音声部分が収録されています。予習・復習、特に復習に、おおいに活用してください。

A Table of Contents

Chapter

1. Hot Dogs	8
ホット・ドッグ	
2. Firefighter	13
夢はファイヤー・ファイター	
3. The Sounds of Bluegrass.....	18
ブルーグラスの調べ	
4. Harlem Reborn	22
生まれ変わったハーレム	
5. Islam in America	26
アメリカの中のイスラム	
6. UFO Fever.....	30
UFO好きのアメリカ人	
7. The Teddy Bear.....	34
心の安らぎ—テディ・ベア	
8. At-Home Dads	39
パパの子育て	
9. Big Wave Rider	44
神の波に乗れ—ハワイのサーファー	
10. Pioneer Day and the Dutch Oven Contest.....	49
ダッチ・オーブン コンテスト	

11. Historic Route 66	54
夢見るハイウェイ	
12. Cheerleader	58
めざせチアリーダー	
13. Surrogate Motherhood	63
代理出産	
14. Democrats, Republicans, and the White House .	67
アメリカ大統領選挙	
15. Thanksgiving.....	71
ピューリタンと感謝祭	
16. Pets in America.....	76
アメリカペット事情	
17. Internet Adoption	81
インターネットで養子縁組	
18. Slow Food Is In!	86
スローフード	
19. The American Love Affair with Light Planes	91
手作り飛行機	
20. Native American Olympics.....	96
先住民オリンピック	



● Preview ●

Hot dogs are as American as apple pie, and they usually go together with sports, especially baseball. Americans will eat 25.9 million hot dogs this year in major league ballparks—that's enough to stretch from Dodger Stadium in Los Angeles to Yankee Stadium in New York City. Credit for putting the hot dog into a warm bun and topping it with various condiments goes to Harry Magely, catering director of New York City's Polo Grounds. Whether you call them hot dogs, red hots, wieners, franks or frankfurters, they really taste good!

I Vocabulary Check

Fill in the blank to the right of each English word or phrase in the box on the left with a Japanese equivalent (you may use a dictionary). Then complete the sentences, inserting one of the English words in each blank.

diet	()
boast	()
originate	()
tailor	()
region	()

1. Many (-s) have their own distinctive variations on the hot dog.
2. Poor () and excess smoking will damage your health.
3. Hot dogs (-d) in New York.
4. Because of the wide choice of toppings, you can () your hot dog to your own tastes.
5. The hot dog (-s) a high degree of popularity and has become a typical American food.

II First Viewing



Watch the video and answer the questions about the pictures below. 🎧 1-02, 03, 04, 05

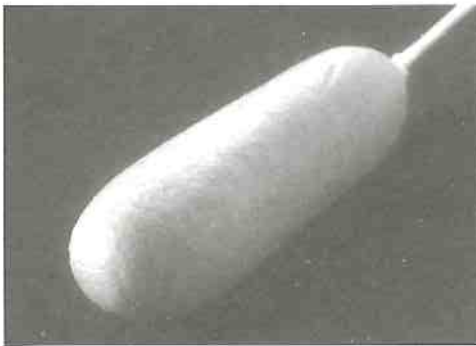
1.



What is the boy eating?

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

2.



What is this kind of hot dog called in the U.S.?

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

3.



What is in the picture?

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

4.



What does this man have on his plate?

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)


III Second Viewing



Watch the video again and choose the best answer for each question.

1. How many hot dog stands are there in New York?
 - (A) About 300.
 - (B) About 1,300.
 - (C) About 3,000.
2. How much is the base price for a hot dog at the stand in the video?
 - (A) A dollar.
 - (B) Two dollars.
 - (C) There is no set price.
3. What does the final price of the hot dog depend on?
 - (A) On the kind of bread.
 - (B) On the kind of sausage.
 - (C) On the topping.
4. Who is said to have coined the term 'hot dog'?
 - (A) A cartoonist.
 - (B) A journalist.
 - (C) A sandwich seller.
5. Who is the tofu dog suitable for?
 - (A) People who like Japanese food.
 - (B) People who love fatty food.
 - (C) People who are worried about fat.

IV Partial Dictation

Listen to the audio and fill in the missing words.  1-06, 07

1. In the year 2002, () () hot dogs were consumed in the United States, topping even () () () (). Easy to eat and satisfying, the hot dog boasts a degree of popularity that qualifies it as the American national food.
2. Hearing the sausage seller at the ballpark yelling "Get your dachshund sandwiches while they're red hot!", () () () () the scene into his cartoon for the day. But he couldn't spell "dachshund" and his deadline was fast approaching, so he wrote "Get your hot dogs!" instead, and the () () ().

V Give It a Try

Read the following passage and choose the best answer for each question.

In 1939, King George VI of England and his Queen visited America. President Franklin D. Roosevelt and his wife Eleanor wanted to introduce them to genuine American food, so they served the royal guests Nathan's hot dogs at a picnic at their estate in Hyde Park, New York on June 11. The press made a great fuss about the hot dogs, and the picnic menu appeared on the front page of the New York Times. The King was so pleased with "this delightful hot-dog sandwich" that he asked Mrs. Roosevelt for another one.

MENU FOR PICNIC AT HYDE PARK

Sunday, June 11, 1939

Virginia Ham

Hot Dogs (if weather permits)

Smoked Turkey

Cranberry Jelly

Green Salad

Rolls

Strawberry Shortcake

Coffee, Beer, Soft Drinks

1. Who was/were invited to the picnic?
 - (A) Eleanor Roosevelt.
 - (B) King George VI.
 - (C) King George and his Queen.
 - (D) President Franklin D. Roosevelt.

2. What were the guests introduced to?
 - (A) Hot dogs.
 - (B) Nathan.
 - (C) Roosevelt's wife.
 - (D) The Roosevelts' estate.

3. Why were hot dogs served?
 - (A) Because they were King George's favorite food.
 - (B) Because they were new to President Roosevelt.
 - (C) Because they were something truly American.
 - (D) Because they were suitable for a picnic.

4. How many hot dogs did the King probably have?

- (A) One.
- (B) Two.
- (C) None.
- (D) Not mentioned.